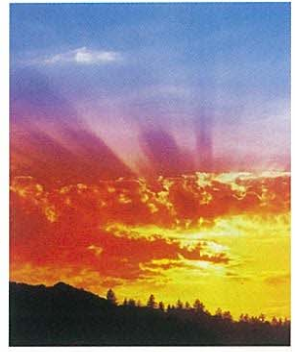


# しのめ 東雲かわら版

第7号



2012年(平成24年)8月1日発行  
発行・編集:亀田東小学校区コミュニティ協議会  
〒950-0195 新潟市江南区泉町3-4-5 江南区役所地域課内  
TEL:383-1000(代表) FAX:381-7090



おはよう朝ごはん講習会を  
亀小コミ協と合同で実施

昨年11月12日、亀田中学校において亀田地区公民館との共催により、おはよう朝ごはん講習会を開催しました。今年度は中学生を対象としたもので、「非常時対応朝ごはん」をテーマに、電気がなくても、買い物に行かなくても大丈夫な朝ごはん講習会を亀田小学校区コミュニティ協議会と合同で実施しました。

講師は、例年協力をいただいている食生活改善推進員の皆さんで、フライパンを使っての炊飯のほか、魚の缶詰と卵とし、ソーセージと野菜のスープ煮、もやしの甘酢あえ、豆腐白玉だんごの全5品で、約1時間をかけて念入りに調理しました。

人参やじゃがいもの皮むき、キャベツを刻む手つきや調理器具を扱う様は、日頃から自

宅でお手伝いをしていることをうかがわせる手際の良さで、どのグループも見事な出来栄となりました。

完成後は、普段食べている炊飯器で炊かれたものとは、一味違うご飯を食べながら、グループごとに感想を述べ合うなど、楽しい試食会を行いました。



## 「挨拶」

江南区長 大沢 藤雄



亀田東小学校区コミュニティ協議会の皆さまには、日ごろから地域の絆づくりや課題解決など「安心・安全なまちづくり」にご尽力いただき、感謝を申し上げます。

また、本市が進める「安心政令市にいたのまちづくり」や「江南区役所の業務」全般に渡りまして、「ご理解とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、昨年は東日本大震災をはじめ新潟・福島豪雨や台風被害など、全国的に大きな災害に見舞われ、地域の絆、人と人の絆の大切さを改めて気付かされた一年でした。

そのような中で貴協議会におかれましては、まち歩きや高齢者を対象としたいきいき体操教室、かめだ甚句祭りへの参加など

を通じて、いざという時に助け合えるような地域の絆づくりを広げる活動を行っていることに、敬意を表します。

コミュニティ協議会は、構成団体で地域の情報・課題を交換・共有し、話し合っ総合的な意思決定を行い、地域づくりに反映・実践するための組織です。

区役所といたしましても、皆さまとの連携をより深めるとともに、協働により、区ビジョンまちづくり計画に沿って「安心して暮らせるまちづくり」を加速していきたいと考えていますので、今後とも「協力をよろしく願います。



## 新任の「挨拶」

会長 山崎 恵三

5月26日に開催された、亀田東小学校区コミュニティ協議会代議員会におきまして、このたび会長に選任されました。

平成18年に設立された当コミュニティ協議会を、これまで育て、活動の基盤をつくられた澤田前会長に感謝と敬意を贈りたいと思います。

さて、亀田東小学校区コミュニティ協議会は地域の協力と連携による暖かい人間関係のある有意義な地域づくりをめざして、自治会・町内会、民生・児童委員ほか、東小学校・亀田中学校PTA、高齢者クラブ、交通安全母の会などと共に様々な活動を行っております。

これまで澤田前会長が活動の理念とされてきた、言わば「顔の見える関係」づくりは、コミュニティ協議会の根幹であり、私たちが地域において、安心かつ安全に暮らすために、必要不可欠なキーワードであると認識しております。そのためにも、これまで行ってきた、地

域の皆さんが気軽に参加できる機会を今後も継続して創り出したいと考えております。

また、地域における基礎的な団体である自治会・町内会とは、これまで以上に緊密な関係づくりを進め、コミュニティ協議会活動の活性化を図りたいと思います。

今後とも、大人も子供も楽しめるコミュニティ協議会活動に、多くの皆さまからご参加いただけますようお願い申し上げます。新任のご挨拶とさせていただきます。



## ★ 子ども部会

部会長 山口 好子

平成23年度活動報告

8月25日 亀田甚句まつり参加

(亀田東小学校PTAと連携)

8月28日 東児童館夏祭り手伝い

11月12日 おはよう朝ごはん講習会

(亀小コミ共催・亀中生徒対象)

平成24年2月18日

東児童館冬祭り手伝い

平成24年度の活動も昨年と同様に実施予定となっています。昨年より「おはよう朝ごはん」の講習に中学生を巻き込み、未来の「お母さん」達に朝食の大切さを考えて頂く良いチャンスになった事がとても嬉しく感じました。今後も、小・中学校のPTAと連携し、子ども達を見守る事が出来れば幸いです。

最後に澤田前会長さん御苦労様でした。新・山崎会長と共に、明るく楽しい地域になる様皆さんと力を合わせていこうと思えます。



## ★ ふれあい部会

部会長 若林 七重

本年度からふれあい部会長を務めさせていただきます。

以前読んだある新聞の中に、「無縁社会」と題し、一人暮らしの老人が亡くなり発見される孤独死や、家族単位で人知れず亡くなり発見される孤立死

についての記事がありました。

現在高齢者と言われる人たちが育った時代は、三世代同居の大家族が普通で、目配り気配りが行き届いていました。今は核家族化が進み、地域の中でも一人暮らしの老人や、老夫婦だけの家族などの生活が、現実のものとなつてきています。

東日本大震災後、改めて見直された人間の絆の大切さは、決して他人事ではありません。縁あつて同じ地域に住む者同士、日頃のつながりを大切に、互いに声を掛け合い、目配り気配りを中心掛けたいものです。

当コミュニティ協議会でも、高齢者を対象とした、ふれあいきいき体操教室を、平成19年度から、皆さんのご協力をいただきながら、毎年各地区の自治会館を会場にして開催してきました。これから様々な催しが開催されますが、お互いに声を掛け合つて積極的に参加し、近況を語り合い、人と人のつながりを大切に孤立・孤独の生活にならないようにしましょう。よろしく願います。

## ★ 防災部会

部会長 竹田 秀雄

とかく自然災害とは忘れた頃にやってくると言われていました。昨年3月に発生した東日本大震災も、私にとつては、ある日突然という感じを受けました。

日本は、世界でも有数の地震大国です。そのため、他の国に比べて、国民の地震への備え、危機意識は高いと言えます。また、建築に際しての耐震性基準も高く設定されています。しかし、それほどまで備えていた日本においても、先の震災では甚大な被害を受けたことは、世界でも驚愕の事実映ったことでしょう。

私たちが、この国で、この地域で生きて行くには、常に、自然災害に備えた心構えを持ち続けて行かなければなりません。自分と家族の命を守るため、また、地域の大切な命を守るため、今できる備えを今すぐすることが大切なのではないのでしょうか。

その意味でも、私たちコミュニティ協

議会では、子供の頃から災害への意識の醸成を図るため、東小学校の自走の皆さんに、防災に関するポスターや標語を募集し、それを地域の各所に掲示する取り組みを行ってきました。多くの子供たちに、今から自然災害への心構えを持ってもらいたいことを目的としています。今後とも、地域の防災意識啓発を中心に、取り組んでいきたいと思えます。



## ★ 環境部会

環境部会 新保 正廣

亀田東小学校コミュニティ協議会環境部会では、各自治会から環境部会の部員を選出いただき、平成23年度では環境部会の部員数は26名で、各自治会では住みよい郷土推進協議会、民生・児童委員、自治会長、衛生部長、クリーン新潟推進員等の役職をもった方々により構成されています。会議では主に環境に関する事で多岐にわたり、各自治会で抱えている様々な問題や懸案事項等の話が出ますが、やはり話の中心はゴミステーションの違反に関するテーマが一番多く、この違反ゴミに対する解決策で各自治会が苦しんでいるのが現状です。

一番の有効手段は、ステーションに監視員を配置することが有効なのかもしれませんが、これを永続していくことも困難であることから、環境部会でもこの問題に関しては、労力の伴わないような解決策は見出されていません。そのようなことから、解決策の一つと

して、ゴミを排出する違反ゴミを減らせるような独自のゴミ収集袋を環境部会では考えています。

さて、そのような現状の中、当コミュニティ協議会内の亀田16区自治会では、独自の徹底した努力の結果、ゴミステーションでの違反ゴミをほぼ完全に無くすことに成功しました。その努力と改善の成果が高く評価され、市よりその功績の推薦を経て、昨年末イタリア軒で表彰されたことをこの場をお借りしてご報告します。

環境部会では、今後も違反ゴミの対策に取り組んで参りますが、皆さまにおかれましてはゴミ収集カレンダーと分別表をよくご確認いただき、違反ゴミを出さない地域づくりにご協力をいただきたいと思います。



## 平成 24 年度の活動に向けて

去る5月26日、亀田東小学校区コミュニティ協議会代議員会が開催され、平成23年度事業報告及び決算、平成24年度事業計画及び予算案が承認されました。

また、役員改選の年となる本年度は、一部役員体制を変えて新たに山崎会長のもとコミュニティ協議会活動を進めて行くことになりました。今回退任となった澤田前会長ほか役員の皆さん、たいへんご苦労様でした。

今年度も、地域の絆づくりに取り組んで参りますので、地域の皆さん、どうぞよろしく願いいたします。

### 平成 24 年度役員体制

会 長	山 崎 恵 三	
副会長	宮 澤 信 榮	
事務局長	湯 田 昭 子	
会 計	渡 辺 伸 子	
監査委員	土 田 道 定	石 本 一
防災部会	部会長 竹 田 秀 雄	副部会長 田 邊 慶 弘
子ども部会	部会長 山 口 好 子	副部会長 今 井 進
ふれあい部会	部会長 若 林 七 重	副部会長 渡 辺 啓 子
環境部会	部会長 新 保 正 廣	副部会長 榎 並 義 則
顧 問	澤田 三郎・江南警察署長・亀田東小学校長・亀田中学校長・かめだ学会々長	

### 平成 24 年度活動計画及び予算

#### 【収入の部】

新潟市コミュニティ協議会運営助成金・地域活動補助金	788,000 円
古紙行政収集地域支援金	370,000 円
繰越金・雑入	59,000 円
合 計	1,217,000 円

#### 【支出の部】

コミュニティ協議会の運営にかかる費用	570,000 円	
活 動 計 画 及 び 予 算	おはよう朝ごはん講習会	50,000 円
	かめだ甚句祭り	10,000 円
	環境美化活動	50,000 円
	防災ポスターコンクール	30,000 円
	高齢者いきいき体操教室	60,000 円
	なつ・ふゆまつり	20,000 円
	区長懇談会・自治・町内会長意見交換会	79,000 円
	まちあるきイベント	100,000 円
	ふれあいコンサート	188,000 円
	東雲演芸会	60,000 円
合 計	1,217,000 円	



## 東雲レンズでキャッチ

平成23年度に実施した様々なコミュニティ協議会活動のうち、レンズでキャッチしたいいくつかの場面をご紹介します。参加していただいた皆さんありがとうございました。



毎年恒例となった「まち歩き交流イベント」は、11月5日に開催し、今年も約100名の参加者を迎え、盛況に開催しました。

今回は地域内にある梨畑で、梨狩り体験を行い、その後、伊夜日子会館で豚汁の提供と、これまた恒例となりました地元の逸品が当たる抽選会を開催しました。

このイベントは平成24年度も実施します。普段何気なく通り道や、風景を歩いて散策しませんか。もちろん、抽選会もさらなる逸品を準備して皆さんの参加をお待ちしています。



今回で3回目となる演芸会「東雲寄席」が、3月28日、伊夜日子会館で開催されました。

今年も、地元亀田を中心に活躍される水都家艶笑師匠をお招きして開催しました。

今回披露された町内会をネタとした噺は、途中、世間でのご時勢の話題などが入ったり、師匠のアドリブが入ったりと会場のつぼを心得た展開の噺に、会場は大きな笑いに包まれました。

たくさん笑った後は、片山商店さんの塩こうじをプレゼントと、満足いただいたイベントとなりました。

### — 亀田東児童館通信 —

地域に必要とされる児童館を目指して

亀田東児童館は今年の4月で開館してから丸4年経ちます。現在は1日平均40人程度の利用があり、子ども達の元気な声が館内に響き渡っています。亀田東児童館では様々なイベントを行っており、亀田東小学校区コミュニティ協議会様には、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

大きなイベントとしては、8月にはなつまつり、1月にはお正月お楽しみ会、2月にはふゆまつりを行ない、大勢の来館者で賑わいました。コミ協様には毎年、継続してお手伝いに来てくださる方々もおり、大変良い多世代交流の場となっております。

地域の中にある児童館として、地域と共に子ども達を育てていけるよう、今後とも、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

### 募集中

コミュニティ協議会の事務をお手伝いいただける方を募集しています。

対象：会議やイベントの手伝い、パソコンで文書作成ができる方

場所：亀田東小学校内東雲ルームなど

時間：月に10時間程度 謝礼：10,000円/月

お問合わせ 江南区役所地域課 塚本 383-1000(4601)